

2 地球温暖化ってなんだろう

(3) 地球温暖化の原因

産業の発展にともなう電気製品や自動車の普及、交通機関などの整備により、わたしたちの生活は便利になっていきました。

わたしたちの生活の中でいつも使っている電気の多くは、発電所で石油や石炭、天然ガスを燃やしてつくられています。また、自動車はガソリンなどを燃やしたり、電気を使ったりして走り、お風呂はガスや電気などを使ってわかっており、わたしたちはものを燃やすことで便利な生活をおくっています。

このように石油や石炭、天然ガスを燃やすことで二酸化炭素は大量に発生し、その量が増え過ぎているという問題が起こっています。

また、電気は家庭で使うだけではなく、工場でもものをつくる時などにも使われており、3R（リデュース・リユース・リサイクル（21ページ参照））をすることなく、必要のないものを買うなど、ものをむだづかいは、間接的に二酸化炭素を余分に排出していることにつながります。

省エネ・省資源などできることから始める必要があります。



家庭のいろんな場所から二酸化炭素を排出しているんだね。

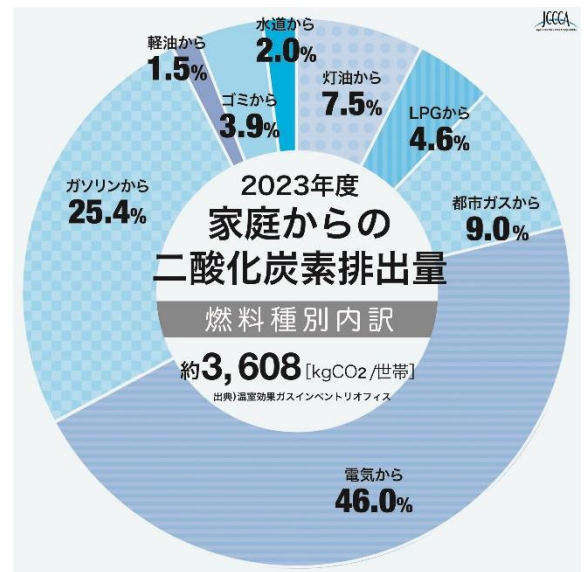
ぼくも省エネ・省資源できる部分を探してみるよ。



では、二酸化炭素の発生は、家庭の何と関係しているのでしょうか。

それは、電気が最も多く、ガソリン、ガスの順番となっています。

家庭から発生する二酸化炭素



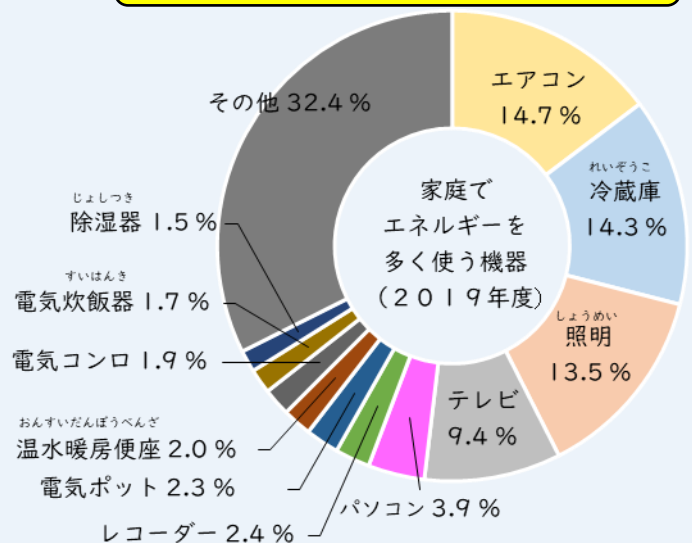
【出典】温室効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ



調べてみよう

二酸化炭素の発生には、電気が最も関係がありました。では、二酸化炭素の量が増え過ぎないように、自分にできる環境にやさしい行動を調べたり、考えたりしてみましょう。どんな電気製品が電気をたくさん使っているかは、下図を参考にしてみてくださいね。

家庭で使っている電力量の内訳



【出典】温室効果ガスインベントリオフィス 全国地球温暖化防止活動推進センター
ウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) 家庭における消費電力量の内訳